

働く男のライフスタイル情報紙

# Biz Life Style [ ビズスタ東京 ] 特別版

2022 08

『Biz Life Style』は東京、神奈川、関西、仙台、福岡、広島にて49万部発行  
下記URLまでアクセスを。

[www.biz-s.jp](http://www.biz-s.jp)

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは  
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005  
企画・制作／株式会社ディリースポーツ案内広告社  
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F  
©2022 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD

投資に乗り出す前に、  
私たちには「すべきこと」がある。



2022年は「値上げの年」になるのでは。まことにいやかになってしまった。光熱費などの公共料金をはじめ、ガソリン代、さまざまな食品や生活雑貨、多種多様なサービスまで、現在も対象は拡大中。しかも、近年のコロナ禍や異常気象と同様に終わりが見えないのだから頭が痛い。

世界中が物価高に喘ぐ中ではいかんともしがたいが加えて日本では急速な円安まで進行中。エネルギー資源が乏しいだけでなく食料自給率も低く、輸入に頼らざるを得ない国であることを考えれば、安閑とはいっていられない状況だ。まさに五里霧中の世界経済を見るにつけ、私たちの「タンス預金」もそろそろ限界に達しつつあるかもしれないという不安が募る。日本円が長く安全通貨とされてきたこともあってか、良くも悪くも貯金好きと言われてきた私たちだが、果たしてこの苦境を乗り切れるのだろうか。大きな議論を呼んだ「老後2千万円問題」もそうだが、豊かな老後を過ごすためには「守る」「殖やす」視点が必要という認識が定着する現代。ならば、すぐにでもベストな投資先の検討を始めたくなるところだが、専門家は「その前にやるべきことがある」と口を揃える。

いま、世の中が「貯蓄から投資」と動いているのは明らか。では、私たちには何が足りないのか。次ページでは、投資に臨む前に必要なことについて、証券会社の代表に話を聞いた。

## **My Favorite Life Style**



**投資の前にすべきこと。それは、金融リテラシーを身に付けること。**

金融リテラシーがなければプロの営業マンに言わされた通りに買うことになりかねないんですね。冒頭にお話した通り、日本人は金融教育を受ける機会が乏しいので、まず知識を得ることから始めるべきだと思うのです」

「昨今の円安の局面を受けて外貨建ての運用に進むなら、それは資産防衛という意味合いが強い。目的からすると外貨積立などを勧められることが多いが、場合によつては投機的な印象の強いFXよりも収益が安定しないこともあるといふ。それは、各取引の性質よりも、むしろ商品化の際の事情によるものなのだろう。

「他国の通貨に交換する際には、一定の手数料がかかります。商品にもありますが、銀行の外貨預金に1万ドルを預ける場合、片道1円で総額1万円ほどかかることがあります。その点、弊社の場合となりますが、FXでは0.2銭、1万通貨で20円です。この例では、仮に一ドル＝135円から1円の円安へと動いた場合、FXでは9980円の利益を確保できる計算になりますが、外貨預金は手数料に吸収されてしまうのですね。なお、円高へと振れた時も、外貨預金ではまだマイナスに作用しますが、FXなら柔軟に立ち回ることが可能です。よく話題になるレバレッジにしても、為替変動を実際の取引環境で計算すれば、活用法をご自身で判断できるようになるわけです」



ベテラン為替ディーラーの投資スキルを公開!

配信番組の講師に、各種コミュニティや小中学生からの指導に引っ張りだこの井口喜雄氏は、20年以上にわたるトレーダー経験を有するベテランの為替ディーラー。ドル円などのメジャー通貨のみならず多様な外国為替取引に精通し、東京・ロンドン・ニューヨークの3大マーケットでトレードに臨みながらディーリングチームを率いて後進の育成にも力を注ぐ。先月刊行されたばかりの最新刊は、取締役を務めるトレーディーズ証券が主導。金融リテラシー向上への施策の一環として、同氏の一生使える投資スキルを公開している。

たれ、社としての今後の展望うかがうと、いくつかの取り組み課題が挙がった。その多くは、よ マクロ的な視点によるものだ。 まずは、井口喜雄氏を中心に えた金融リテラシー向上のため 啓発活動だ。中でも、子どもた や女性層へのサポートには特に を入れており、たとえば全国の 校図書館などで購読されてい 「朝日中高生新聞」の取材協力や 協働体制を敷く金融「ミユコ」 「きんゆう女子」。主催のイベン

さて、社としての今後の展望  
つかがうと、いくつかの取り組み  
課題が挙がった。その多くは、よ  
く口的な視点によるものだ。  
まずは、井口喜雄氏を中心に  
えた金融リテラシー向上のため  
啓発活動だ。中でも、「子どもた  
や女性層へのサポートには特に  
を入れており、たとえば全国の  
校図書館などで購読されてい  
朝日中高生新聞」の取材協力や  
協働体制を敷く金融「ミユニテ  
きんゆう女子」。主催のイベン

や「子供の未来応援国民運動」など政府主導の各種プロジェクトにも参画しつつ、社会・経済の活性化を掲げる企業や団体の資金調達を支援する独自スキームの研究にも着手。日本全体の将来にまで視野を広げ、社会的活力や国際競争力の維持向上に貢献し得る多様な取り組みを展開している。

一民間企業ながら、日本の個人投資家全体のスキルアップに取り組むトレーダーズ証券。次ページでは、そんな同社の実際のサービスについてご紹介しよう。

Xは意外に見どころが多いのだ。  
もちろん、現実は決して甘いの  
ではないし、リスクもある。だ  
らこそ、何がベストなのかを見  
めるためにも、知識がどうして  
欠かせない。個人投資家の金融  
テラシー向上に資するサービス  
こだわる同社の姿勢には、安心  
て投資に臨める環境を届けたい  
いう想いがあるので。

FXは意外に見どころが多いのだ。  
もちろん、現実は決して甘いものではないし、リスクもある。だからこそ、何がベストなのかを見極めるためにも、知識がどうしても欠かせない。個人投資家の金融リテラシー向上に資するサービスにこだわる同社の姿勢には、安心して投資に臨める環境を届けたいと、いう想いがあるのだ。

続いては、FX環境の整備だ。投資家保護の観点から、財務の健全性確保のために公的な清算機関であるFXクリアリング市場に参入する方、投資の選択肢の拡大に向けて新たな金融商品の開発も準備中とか。また、社会問題の解決への協力姿勢も顕著で、「地方創生」

日本の社会には、「投資を学ぶ機会」が圧倒的に足りない…。金融リテラシー向上を提言し続けてきた民間企業の取り組みとは。

金融リテラシー向上に貢献

原油をはじめとする輸入物価の上昇が進むと、外貨を持つ意味合いが増してくる。最近の急速な円安では外貨建て金融商品の存在感が高まっているが、投資に乗り出す前に知るべきことがあると須山氏は語る。いまはタイミングではないと言つてゐるのではなく、事前に金融に関するリテラシーを高める必要があると説いてゐるのだ。

表紙でもふれた通り、豊かな老後を迎える準備のために、手元資金の効率的な運用が不可欠だ。幸いなことに、一ト時代の現代は、証券各社が個人投資家のサポートツールを多数用意してくれているので、専門的な知識がなくても今すぐ市場に漕ぎ出せる環境が整つた。トレーダーズ証券はその代表的な企業のひとつだが、他社とやや異なるのは、驚くほどの意気込みで「金融を学ぶ機会の提供」に重点を置いている点だ。



開口一番、須山氏は投資教育を受ける機会が乏しい日本の現状を指摘した。小中学校では金融商による資産形成という視点を盛込んだ新しい学習指導要領が入され、高校では今春から金融商育がスターーとしている通り、社的にも取り組みが始まっているのだが、まだまだこれからとの段階でこうした動きに先駆けて、一般個の金融リテラシーの向上に資する独自施策を積極的に展開してきのが、トレーダーズ証券だ。

特設サイトの運営やSNSでの用いた情報発信、動画「「ノンノン」の配信や現役為替ディーラーの師派遣、さらには専門「ミミ」三との協働など、活動は多岐にわる。背景には、学生時代に資金不足に苦しんだ須山氏自身の経験がある。お金を理由に将来の選択を諦めることのない社会の実現を個人に対して機関投資家レベルの投資環境を提供することを標榜する同社の理念は、そんな氏のいが下敷きとなっているわけだ。

こうした取り組みは、各方面で好評を博している。たとえば、長年にわたり外國為替取引の世界でノンノン銀行と直接ディーリングを手がけてきた井口喜雄氏が、口の視点からマーケット情報を

一般論に流されない力が身に付く  
金融と投資を学ぶほど、  
では、この「田安時代」に外貨を中心とした投資に乗り出すなりとも、  
んな姿勢で臨むべきなのか。むづむづと須山氏に解説を頼む。  
「既存じの通り、日本は海外と比べても金利が低い状態が長く続いている。そこで、円建てで資金を調達して外貨で運用すれば、運用益に加えて金利差でも利益を目指すことができるわけです。いわゆる円キャリーリードと呼ばれる投資法で、外貨預金やFXもこれに当たりますが、それぞれに利点と注意点があります」  
詳しい特徴などは同社のサイトで譲ることにして、いじりでは金融リテラシーの大切さとも関係するポイントに耳を傾けよう。  
「田安が続けば、田以外の資産



トレイダーズ証券株式会社  
代表取締役社長 須山 剛氏

2010年 8月	トレイダーズ証券株式会社 出向
2010年11月	同 みんなのFX事業部長
2011年10月	同 執行役員
2012年 2月	同 取締役CDO(チーフディーリングオフィサー:市場部)
2018年 6月	同 取締役CSO (チーフストラテジーオフィサー:カスタマーサポート部、マーケティング部、市場部)
2020年 6月	同 代表取締役社長CEO

## **My Favorite Life Style**

中でもハイライトとなるのは、サポートプログラムの数々だ。世界で実に3千万人※3ものユーザを抱える「トレーニングビューア」を無料で使えるほか、「みんなのFX」で配信する為替ニュースとレートをAIテキストマイニング技術で解析して一時間後のドル円相場を予測する「TMサイン」の精度も評判的。また

中面で須山剛代表が例示したFX分野では、「みんなのFX」が有名だ。口座開設や取引「ロスカットなどにかかる手数料をゼロにした上で、「隠れた「コスト」とも言われるスプレッド（買値と売値の差）も各主要通貨ペアとも業界最狭水準※1を実現。約定率も99.9%※2と高く、フルサポートの「コールセンターも設置するなどシステム、サービスの両面か

## 「機関投資家並み」を目指す 投資判断の支援サービス

特に中間層の投資マインドを刺激することで所得増につなげ、ひいては国内経済の循環を促したいという想いから、個人の投資環境を機関投資家並みの水準に引き上げることを標榜するトレーダーズ証券。社会の金融リテラシー向上への並々ならぬ決意のもと、金融・証券を本格的に学べる情報の発信と並行して、入門者でも腰を落ち着けて投資に参戦できる仕組みを整えている。

模へと成長している。  
今後モデータを幅広く投資判断に活用できるサービ  
スを開拓し、経済的、心理的  
な安心を届けたい」と語る  
須山社長。同社のサイトで  
は、多数の金融リテラシー  
向上コンテンツを閲覧可能  
だ。ぜひ下記にて確認を。

紹介したが、サイトにアクセスすると、その本気度がよく伝わってくる。英語圏とは異なり日本は情報量の面からして不利となるため、重要な海外ニュースをいち早く日本語で配信するなど、サービスは顧客外にまで及ぶ。そんな貢献姿勢が評価され、SNSのフォロ

SNSを中心とした  
大きく広がる信頼の輪

徹底した顧客目線で随時改良を重ねる「みんなのFX」は、各種メディアの年間ランキング系の企画の常連。つい先日も、専門サイト「みんなのFX」の総合部門で1位を獲得したばかりだ。

チャート分析を中心としたテクニカル分析の観点から通貨ペアの優位性を確認できる「通貨強弱」、かつてはティーラーが頼っていた経済指標やユースのファンダメンタルズ分析をシステム化した「ヒートマップ」など、投資判断を支援するツール群は充実のひとつこと。これらも金融リテラシーの涵養に資するうえがいい。

※1:同社調べ(2022年7月4日現在)。※2:同社調べ(調査期間=2020年5月1日(金)~2020年5月29日(金))。※3:米TradingView社サイトより。



高水準のスプレッドとスワップを提供し、個人投資家が無理なく取引できる環境を構築。



ビズスタ特典

各種キャンペーンが目白押し!!

最大50,000円のキャッシュバックや、PS5®が当たる豪華商品  
キャンペーンも実施中！  
QRコードから口座開設の後に各種セイシエンペー・ンペー・ジトウセ

TRADERS SECURITIES CO., LTD.  
トレーダーズ証券

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第123号 加入協会:日本証券業協会一般社団法人 金融先物取引業協会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会一般社団法人 日本投資顧問業協会 一般社団法人 日本暗号資産取引業協会日本投資者保護基金

トレーダーズ証券株式会社  
東京都港区浜松町1-10-14 住友東新橋ビル 3号館 7階  
TEL 03-4330-4720 <https://traderssec.com/>

**【取引に関する注意事項】** ■店頭外国為替証拠金取引「みんなのFX」「みんなのシストレ」、店頭外国為替オプション取引「みんなのオプション」及び店頭暗号資産証拠金取引「みんなのコイン」は元本や利益を保証するものではなく、相場の変動等により損失が生ずる場合がございます。お取引にあたっては契約締結前交付書面及び約款を十分にご理解頂き、ご自身の責任と判断にてお願いいたします。■みんなのFX、みんなのシストレにおける個人のお客様の証拠金必要額は、各通貨のレートを基に、お取引額の4%（レバレッジ25倍）となります。ただし、トルコリラ/円及びロシアルーブル/円においてはお取引額の10%（レバレッジ10倍）となります。法人のお客様の証拠金必要額は、金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額又は当該為替リスク想定比率以上で当社が別途定められたリスク想定比率を乗じて得た額となります。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出されるものです。■みんなのコインにおける証拠金必要額は、各暗号資産の価格を基に、個人のお客様、法人のお客様ともにお取引額の50%（レバレッジ2倍）となります。■みんなのFX、みんなのシストレ、みんなのコインはレバレッジの効果により預託する証拠金の額以上の取引が可能となります。が、預託した証拠金の額を上回る損失が発生するおそれがございます。■みんなのFX、みんなのシストレ、みんなのオプション、みんなのコインの取引手数料及び口座管理費は無料です。ただし、みんなのコインにおいて建玉を翌日まで持ち越した場合、別途建玉管理料が発生します。■みんなのシストレの投資助言報酬は片道0.2Pips(税込)であります。■みんなのFX、みんなのシストレにおけるスワップポイントは金利情勢等に応じて日々変動するため、受取又は支払の金額が変動したり、受け払いの方向が逆転する可能性がございます。■みんなのFX、みんなのシストレ、みんなのコインにおいて当社が提示する売付価格と買付価格には価格差（スプレッド）がございます。お客様の約定結果による実質的なスプレッドは当社が広告で表示しているスプレッドを保証するものではありません。■みんなのFX、みんなのシストレ、みんなのコインにおけるロスカットルールは、必ずしもお客様の損失を限定するものではなく、相場変動等により、預託した証拠金以上の損失が発生するおそれがございます。■みんなのオプションは満期時刻が到来すると自動行使されるヨーロピアンタイプのバイナリーオプション取引です。オプション料を支払うことでの将来の一定の権利を購入する取引であることから、その権利が消滅した場合、支払ったオプション料の全額を失うこととなります。購入価格と売却価格は変動します。1Lotあたりの最大価格は、購入の場合990円、売却の場合1,000円です。オプション購入後の注文取消は行う事ができませんが、取引可能期間であれば売却は可能です。ただし、売却価格と購入価格には価格差（スプレッド）があり、売却時に損失を被る可能性があります。相場の変動により当社が提示する購入価格よりもお客様に不利な価格で購入ができる場合があります。また当社の負うリスクの度合いによっては注文の一部もしくは全部を受け付けられない場合がございます。■暗号資産は本邦通貨または外国通貨ではありません。法定通貨は「日本円」、専用通貨は「ビットコイン」です。注文の受け取りは「ビットコイン」で行います。注文の方法は「ビットコイン」で行います。注文の方法は「ビットコイン」で行います。